

普及情報

分類名〔野菜〕

情 4

宮城県におけるポテトチップス用バレイショの品種特性

宮城県農業・園芸総合研究所

要約

加工・業務用バレイショ品種「オホーツクチップ」, 「アンドーバー」は収量が優れ, 比重, デンプン価等のポテトチップス用バレイショとして加工特性も適する。

普及対象：宮城県ぽてと連絡協議会, 加工・業務用バレイショ導入生産者
普及想定地域：県内全域

1 取り上げた理由

民間企業と連携し, 宮城県ぽてと生産者協議会はポテトチップス用バレイショの契約栽培に取り組んでいる。実需側から契約数量の増加を求められており, 新たなみやぎの園芸産地づくり広域連携事業等を活用し生産拡大を図る計画である。そこで加工適性に優れ, 多収性を有する本県に適したポテトチップス用バレイショ品種について明らかにしたので普及情報とする。

2 普及情報

- (1) トヨシロ（北海道における主要品種）を標準品種とした場合, 「オホーツクチップ」, 「アンドーバー」は収量が優れ, 有望な品種である（表1, 2）。
- (2) 収穫イモの重量分布では「オホーツクチップ」, 「アンドーバー」は101~150g/1個の頻度が高く, 「アンドーバー」はイモの肥大が優れる（図1）。
- (3) 「オホーツクチップ」, 「アンドーバー」のデンプン価は, 「トヨシロ」より劣るものの, 13%を超えポテトチップス用バレイショとして適する（表3）。

3 利活用の留意点

- (1) 本研究は, (株)カルビーポテトとの共同研究で, 平成30年より継続して品種比較を行い, 本県での適応性を確認したものである。

供試した品種の特性表

品種名	熟期	備考
トヨシロ	中早生	標準品種(北海道)
オホーツクチップ	早生	R2年生育・収量良好
アンドーバー	中早生	打撲耐性

(2) 耕種概要

イ 施肥：N成分量で0.9~1.5kg/a前作により適宜加減。

ロ 株あたり立茎本数目標を4本程度とし, 育芽時の芽数により種イモの分割を加減した。50g以下の種イモはそのまま, 50~100gは4芽が確保できる2分割, 100g以上は2~3分割とした（4芽確保を優先）。

ハ 栽植様式：うね幅85~90cm, 株間30~35cm, 1条定植。栽植密度：a当たり317~399株である。

- (3) 供試した品種は, 全農系統で購入が可能である。

（問い合わせ先：宮城県農業・園芸総合研究所野菜部 電話022-383-8124）

4 背景となった主要な試験研究

(1) 研究課題名及び研究期間：

民間企業と連携した加工・業務用バレイショ生産の推進 平成30～令和元年
みやぎ独自の園芸生産技術の開発 令和2年～

(2) 参考データ

表1 品種別収穫イモの収量調査

供試品種	規格内		腐敗率 (%)	規格外品率 (%)	収量 (kg/10a)	+10%打撲被害換算 (kg/10a)	標準比 (T S比)
	イモ数/株 (個)	1イモ重 (g)					
トヨシロ	9.1	133	4.2	18.8	3,709	3,338	100
オホーツクチップ	13	142	1.0	10.7	5,856	5,271	158
アンドーバー	12.3	143	1.6	15.3	5,546	4,992	150

注) +10%打撲被害換算は、収穫イモ重量の10%が打撲被害を受けたとした場合の換算収量

表2 品種別収穫イモの収量調査

供試品種	株あたり総収量		総イモ平均1重量(g)	50g以下規格外イモ			350g以上規格外イモ			病害虫被害イモ			株あたり可販収量		可販イモ10aあたり		
	個数	重量(kg)		株あたり		10aあたり換算		株あたり		10aあたり換算		株あたり		個数	重量(kg)	平均1重量(g)	10aあたり可販収量(kg)
				個数	重量(g)	重量(kg)	重量(kg)	個数	重量(g)	重量(kg)	重量(kg)	個数	重量(g)				
トヨシロ	14.3	1.75	122	2.5	67	178	0.1	53	140	0.93	130	342	10.7	1.49	139	3,955	
オホーツクチップ	18.7	1.91	103	3.8	100	264	0.2	78	206	0.87	58	153	13.8	1.68	121	4,425	
アンドーバー	15.1	1.93	128	1.9	47	125	0.1	35	93	0.71	89	235	12.4	1.75	141	4,631	

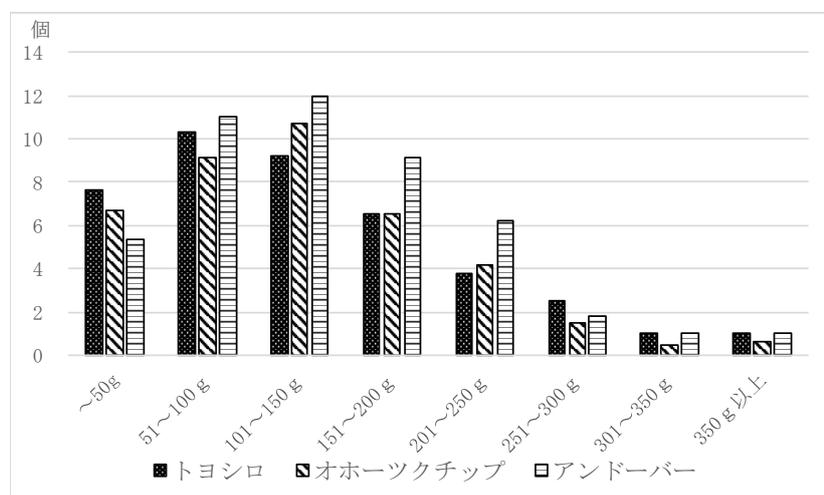


図1 収穫イモの品種別重量別個数 (各品種3株の平均値)

表3 加工特性調査

品種・系統	令和2年		
	比重	でんぷん価	チップカラー
トヨシロ	1.082	14.4	35.8
オホーツクチップ	1.076	13.1	44.6
アンドーバー	1.078	13.5	46.6

3) 発表論文等： なし

4) 共同研究機関

カルビーポテト株式会社

注) 測定結果はカルビーポテト(株)馬鈴薯研究所より提供。